

令和 6 年度病床機能再編支援事業 事業計画書

1 医療機関の概要

医療機関名	みよしクリニック
所在地	日田市三芳小湊町 1 2 1 番地
開設者	三好 端
管理者	三好 端
許可病床数	一般 1 3 床
診療科目	産婦人科
沿革等	平成 1 7 年 5 月 1 日開院

2 病床削減の内容

- ・削減の内容 一般病床
入院病床を 8 床から 2 床にする。
- ・削減病床の現在の運用
分娩、産褥期に対応。婦人科の不正出血時、術時、術後の対応、管理。
- ・削減後の病床の運用
外来診療時の急変や診療に伴う副作用、発作時に対応、観察する。
産後ケアなどの対応。
小手術、処置の対応。
- ・削減の時期
令和 6 年 11 月 1 日予定
- ・削減後の診療所の運営方法
高齢者、婦人科疾患を中心とした診療。漢方、東洋医学、生活習慣病や健康診断への対応

3 病床削減の理由とその効果

・削減に至った経緯

西部地区は過疎地域であり、人口減少、少子化は止まらず、分娩数は当院が開院した当初と比較し三分の一程度に減少している。当院においても分娩数が大幅に減少し空床が目立つ。当分の間、復することが望めないため、これまでと同数の急性期病床数は今後必要がないと判断し、8床より2床への削減を計画した。

・削減が地域医療構想の推進に資するものであることの説明

現在、西部の急性期病床数が必要病床数より上回っているため、今回の削減で病床数の適正化を図ることができる。今後は分娩など入院を必要とする診療は中核病院などに委ね、高齢者や婦人科疾患を中心とした外来診療を行い、地域医療に貢献したい。

4 支給額の算定

許可病床数	13 床
稼働病床数	12 床
病床削減後の許可病床数	2 床
削減病床数	11 床 (R2:5 床削減済)
年間在棟患者延べ数	1,437 人
病床稼働率	30.3%
1 日平均実働病床数	3 床
支給単価① (一日平均実働病床数までの削減分に係る支給)	1,140 (千円)
支給対象病床数 (①該当分)	5 床
支給単価② (一日平均実働病床数以下の削減分に係る支給)	2,280 (千円)
支給対象病床数 (②該当分)	1 床
<u>支給申請額</u>	<u>7,980 (千円)</u>

※病床数等は平成30年度病床機能報告に基づく。